

基本目標2 健やかな成長を支える環境づくり

(1) 母子の健康確保

妊娠及び出産における安全確保が健康な子を育てる出発点となることから、妊娠・出産・新生児期及び乳幼児期における健康診査や保健指導の充実を進めるとともに、妊娠期から育児へと総合的、継続的な相談、指導体制の確保を図ってまいります。

さらに、母子における妊娠、出産や育児の情報、出産準備や子どもの事故防止など、親となるために必要な知識を習得する学習機会を提供しながら心構えや育児力を身に付けさせる事業を展開してまいります。

近年では、一日の生活リズムを整えるのに重要な「朝ごはん」を食べない家庭が増えておりますが、母子を対象とした「食育教室」や、「早寝・早起き・朝ごはん運動」を展開することにより、「食」の大切さのPRを図りながら、子どものうちから「食」について考える習慣を身につけるとともに、食品の栄養特性と安全性、食事と疾病の関係などを理解し、健全で安全な食生活を生涯にわたって実践できるよう取り組んでまいります。

また、児童生徒についても、生活習慣病予防に向けた啓発事業を展開してまいります。

未成年者における喫煙経験、アルコール飲酒経験者が過去のアンケートで確認されており、たばこや酒などが体に及ぼす悪影響などを理解させるとともに、未成年者の喫煙、アルコール飲酒の解消に向けた取り組みを進めてまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	母子手帳交付	妊婦・出産・育児まで一貫した健康状態を記録する手帳の交付及び保健サービスに関する情報提供の充実	福祉課
2	妊婦健康診査	妊婦健康検査の充実	福祉課
3	妊婦訪問	保健師による訪問指導の実施	福祉課
4	新生児・乳幼児訪問	すべての乳児がいる家庭を対象とした保健師・栄養士による訪問指導の実施	福祉課
5	育児支援家庭訪問事業	養育支援の必要性があると判断された家庭に対する具体的な育児指導の実施	福祉課
6	児童虐待予防ケアマネージメント	産婦へのアンケートの配布、保健師による指導	福祉課
7	乳幼児健診	就学前児童を対象に実施、未受診者に対する受診勧奨	福祉課
8	1歳6か月健診	医師・保健師等による疾病等の早期発見や心身・言語等の確認・栄養指導の実施	福祉課
9	3歳児健診	医師・保健師等による疾病等の早期発見や心身・言語等の確認・栄養指導の実施	福祉課
10	歯科検診	1歳6か月、3歳児を対象に歯科医師による検診の実施	福祉課
11	フッ素塗布	フッ素及びサホライド塗布及び虫歯予防のためのブラッシング指導の実施	福祉課

12	予防接種	予防接種法に基づく各種予防接種の実施	福祉課
13	育児教室	乳幼児期の親を対象にした遊びを通じた交流と子育て・発達相談の実施	福祉課
14	食育の推進	母子を対象とした食育教室の実施	福祉課
15	医療費の助成	ひとり親家庭及び乳幼児を対象とした医療費の助成	福祉課
16	早寝・早起き・朝ごはん運動	保育所及び学校を通じて早寝・早起き・朝ごはん運動の啓発	生涯学習
17	児童生徒生活習慣病予防	児童生徒を対象とした生活習慣病予防の啓発	福祉課
18	未成年者の喫煙、アルコール飲酒・薬物の解消	保護者及び学校を通じてタバコ酒などの害や健康被害を啓発	学校教育

〈実績と現状〉

1. 全て保健師が対応し、窓口で交付しております。(平成30年度は13人に交付)
2. 平成30年度は妊婦一般健康診査14回、産婦健診2回、超音波検査11回分交付しており、ほぼ全員定期的に受診されております。
3. 平成30年度は14人(新生児のほぼ全員)に対し訪問指導を行い、不在の場合は、後日電話により対応を行いました。
4. 平成30年度は新生児14人、乳幼児15人に家庭訪問を行いました。なお、新生児については、1ヶ月以内に全員訪問を行いました。
5. 新生児訪問及び乳幼児健診等で確認した必要な家庭に対し、保健師・管理栄養士で訪問を行っております。(平成30年度訪問件数は30件)
6. 必要時に訪問指導等を継続的に行い、支援しております。
(平成30年度は産婦16件全員実施)
7. 就学前児童を対象に実施しており、対象月齢に未受診の場合は、訪問および電話にて状況確認しております。(平成30年度は実人員93人、延べ171人受診)
8. 1歳6ヶ月児を対象に実施しており、未受診の場合は、訪問および電話にて確認しております。(平成30年度は20人受診)
9. 3歳児を対象に実施しており、未受診の場合は、訪問および電話にて確認しております。
(平成30年度は12人受診)
10. 1歳6ヶ月及び3歳児を対象に、事前に個別通知を行い、実施しております。
(平成30年度は27人受診)
11. 1歳～就学前まで幅広く受診されております。(平成30年度は85人受診)
12. 新生児訪問、乳幼児健診時に個別に説明を行い、接種状況を確認して、その都度接種勧奨をしております。なお、ヒブ、肺炎球菌、四種混合、三種混合、BCG、MR、二種混合等の各種予防接種を乳幼児から学童まで実施しており、各接種率は80～100%となっております。
13. 毎月1回実施しており、遊びを通じた交流が図られております。
(平成30年度は実人員31人、延べ82人参加)
14. 平成30年度は、保育所の年長児や子育て支援センター利用者を対象に食育教室を7回開催いたしました。また、新たに苺と食物連鎖に関する食育教室を実施いたしました。地産地消がテーマの時は、産業課(農林、水産)と連携を図り、給食の献立と関連を持たせた内容を心掛けております。その他、給食試食会(年1回)や食育だよりを発行し食育に関する情報提供などを行っております。
15. 平成24年4月から入院・外来ともに高校卒業まで全額助成に対象を拡大いたしました。それに伴い乳幼児医療は「子ども医療」に改称いたしました。平成30年度の実績は、ひとり親家庭等医療費682件 2,139,571円、子ども医療費3,762件 8,246,571円を助成いたしました。
16. 小学3年生以上の児童を対象とした通学合宿において実施しております。
17. 毎年、各学校養護教諭を通じて周知しております。
18. 各小学校で6年生を対象に実施しております。

(2) 子どもの生きる力と豊かな心身の育成

当町の恵まれた自然環境の中で、子どもの生きる力の育成に向けた教育環境の整備を図りながら、子ども同士や世代間の交流を促進し、心身ともに調和のとれた人間として基本となる正義感や倫理観、他人を思いやる心や豊かな人間性を育てていくことができるよう、自然体験や文化・芸術体験、スポーツ環境の充実など、多様な活動を積極的に進めてまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	殿様街道探訪ウォーク	千軒地域活性化実行委員会が子どもたちへ町の歴史と自然に触れある場を提供	産業課
2	田植え・稲刈り体験	教育ファーム事業として、特産の黒米などの田植え、稲刈りの指導	産業課 学校教育
3	クリーンタウン作戦	児童生徒が町内の清掃活動を実施	学校教育
4	友好市町村児童・生徒交流	長野県木曾町、長崎県松浦市との生徒交流、東京都内への児童派遣の検討	生涯学習
5	青少年の主張大会	小・中・高校生による大会を実施	生涯学習
6	雪上レクリエーション大会	小学生以上の親子を対象とした大会を実施	生涯学習
7	ブックスタート事業	乳幼児と保護者が絵本を通じてふれあい、学びあう場を提供	生涯学習
8	福島学ジュニア	小学生を対象とした工作や社会見学・体験学習の実施	生涯学習

〈実績と現状〉

- 過去5年間で小学生の参加者はH30年度の1名です。
- 福島町黒米生産会の協力のもと、黒米の田植え・生育観察・稲刈り・調理体験を実施しております。
また、ブルーベリーの摘み取り体験も実施しております。
(平成30年度延べ参加児童数：福島小39名、吉岡小9名、合計48名)
- 福島幼稚園の園児と一緒に福島中学校の生徒が清掃活動を実施いたしました。(10月11日実施)
- 友好市町との生徒交流を継続して実施しております。

【平成30年度実績】

- ・長野県木曾町から受入れ(生徒9名・引率者2名) ←中学生対象
 - ・長崎県松浦市への派遣(生徒4名・引率者2名) ←中学生対象
 - ・東京都墨田区への派遣(児童8名・引率者3名)
5. 継続して実施しております。

【平成30年度実績】

- ・開催月日(12月1日) 発表者10名(入場者64名)
6. 平成30年度は、どすこい雪まつりのプログラムとの兼ね合いにより中止いたしました。
 7. 平成30年度は、対象者15名で、4～3月の乳幼児健診時に実施しております。
 8. 平成30年度は、5回の実施で、延べ115名が参加しております。

(3) 子どもの居場所づくりの推進

町では、放課後児童対策として、平成19年度より福島小学校の空き教室を利用して、保護者が就労等により帰宅後の保育に欠ける児童を対象に学童保育を実施しており、保護者が安心して就労することができる環境づくりを推進してきているところです。

全ての児童を対象とした取り組みとして、吉岡小学校での「学校開放」、また、平成17年度からは福島幼稚園での「幼稚園開放」を実施しておりますが、限られた日数による開放であり、今後は、すべての子どもを対象とした「放課後児童健全育成事業」の実施に向けて、家庭、地域、学校が一体となってスポーツや文化活動など多彩な活動に取り組みながら、子どもの居場所づくりの事業展開を進めてまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	放課後児童健全育成事業	引き続き福島小学校校舎を活用し実施	町民課
2	学校開放	吉岡小学校において学校開放を実施	生涯学習
3	幼稚園開放	福島幼稚園において土曜日に実施	学校教育

〈実績と現状〉

1. 平成19年度より、福島小学校の空き教室を利用して実施しております。利用児童は、H27年度(10人)、H28年度(11人)、H29年度(13人)、H30年度(16人)、R元年度12月末(21人)となっております。
2. 吉岡小学校においての利用者は、H27年度(84人)、H28年度(24人)、H29年度(38人)、H30年度(9人)となっております。
3. 平成22年度から毎月1回継続実施しております。(平成30年度は延べ254人利用)

(4) 子育てに配慮した就労環境の整備

女性活躍社会の時代の中で、保護者が子育てと仕事を両立させることができるよう、育児・介護休業制度などの情報提供や啓発事業を進めるとともに、子育てに配慮した就労環境整備を推進してまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	育児・介護休業制度の普及促進	育児・介護休暇制度などの制度の理解を深めるため、町民及び企業等への情報提供を実施	福祉課

〈実績と現状〉

1. 役場窓口にチラシを備え付けているほか、母子手帳交付時に周知しております。

(5) 子どもの権利に関する住民意識の醸成

「子どもの権利条約」において、子どもの「生きる権利」、「育つ権利」、「守られる権利」、「参加する権利」という4つの権利を定め、子どもに関することはあくまでも子ども主体で考え、子どもにとって最も良いものに決めるというのが大人の義務とされております。

しかし、最近の状況を見ると、育児放棄や家庭内暴力など、子どもたちを取り巻く環境は深刻化している現状にあります。

このような中で、町では、全ての子どもが生きることへの権利を有することを確認するとともに、関係機関と連携のうえ「子どもの権利」を擁護する体制づくりを進めてまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	子どもの人権教室 子どもを持つ親の人権教室	人権擁護委員が保育所、幼稚園、小学校に出向き、園児・児童、親に対して「命の大切さ」や「人への思いやりの心」を啓発	町民課

<実績と現状>

1. 子ども人権教室は、いじめのない、友達を大切にすることなどの普及啓発に、人権擁護委員が毎年各小学校へ出向き、人権の花運動を行っております。平成30年度は、幼児に対する啓発も実施しております。

また、ゆりっこ広場において、子どもを持つ親を対象として人権に関する講話を実施し、啓発しております。

